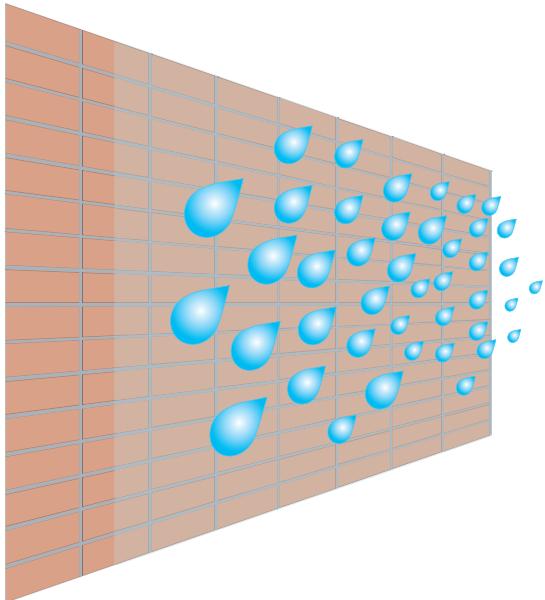


# Sikagard® クリアプラス

## タイル張り外壁からの雨水の浸入を防ぐ 透明ウレタン樹脂クリヤー

- 透明度の高いウレタン樹脂クリヤーの塗膜でタイルの意匠性を損なわずに外壁からの雨水侵入を防ぎます。
- 撥水剤とは違い、水密性の高い塗膜で建物を水から守ります。
- 仕上げのSikagard® CPトップは、耐汚染性に優れています。



### Sika®CP-1工法仕様

工程	使用材料	使用量 kg/m <sup>2</sup>	塗布方法
1	Sikagard®CPプライマー	アクリルシリコン樹脂（溶剤系） 0.12	中毛ローラー
2	Sikagard®クリアプラス	ウレタン樹脂（弱溶剤系） 0.3	
3	Sikagard®CPトップ	アクリルシリコン樹脂（溶剤系） 0.1	
4	Sikagard®CPトップ	アクリルシリコン樹脂（溶剤系） 0.1	

下地の状態（目地やタイル形状）により、塗布量に差異が生じることがあります。

使用製品・荷姿	製品名	入れ目	備考
	Sikagard®CPプライマー	15kg	主剤9kg : 硬化剤6kg
	Sikagard®クリアプラス	16kg	16kg
	Sikagard®CPトップ(艶有り・半艶有り)	15kg	主剤9kg : 硬化剤6kg

## 施工・管理上の注意

### 【材料の保管・管理】

- (1)材料の保管は、凍結や温度上昇による変質を避けるため、冬期は屋内で、その他の季節では直射日光を受けないようにしてください。
- (2)Sikagard® CPプライマー主剤、硬化剤、Sikagard®クリアプラス、Sikagard® CPトップ主剤および硬化剤は危険物ですので、火気や換気に充分注意してください。
- 【施工】**
- (1)気温5°C以下、降雨、降雪、強風下および湿度85%以上の場合、または予想される場合には艶引けの恐れがありますので施工を避けてください。
- (2)結露・霧・雪・霜等水分の影響が施工事前後で予想される時は施工を避けてください。
- (3)雨あがり後は、下地面が均一に乾いてから施工してください。
- (4)材料は使用前に充分攪拌し、均一にしてから使用してください。
- (5)タイル壁面洗浄の際、フッ酸、フッ化アンモニウム系洗浄剤は、仕上材の密着性不良の原因となりますので使用しないでください。
- (6)水洗後、塗装下地の乾燥には充分時間をかけてください。（特に目地部）
- (7)目地部は塗り残しがないように丁寧に塗装してください。工程がクリヤーですので、塗り残しがないよう充分に注意してください。
- (8)ローラーを使用する場合はローラーパターンを常に一定方向に揃えてください。
- (9)材料は付着乾燥しますと取れませんので、完全に養生をしてください。塗付面周辺の養生を完全に行ない、施工時建物の周辺に飛散しないように注意してください。また、吹付け後は、速やかに養生紙や養生テープを取り除き清掃してください。
- (10)乾燥時間は、温度、湿度、および、風等により差異を生じます。

### 【その他】

- (1)使用するシーリング材の種類により塗膜の変色、ひび割れ、剥離、ブリード等の異常を生じる場合があります。先打ちする場合はSC-AU7を、後打ちする場合はSC-MS2NB/SUPER IIを使用してください。
- (2)SC-AU7が先打ちされ、Sikagard®クリアプラスがその後塗布される場合、必ず「SC-AU7専用添加剤」を添加してください。
- (3)屋上防水、目地排水管など水の浸透が予想される箇所については、事前に十分点検し適切な処置をしてください。
- (4)詳しい内容が必要な場合は、安全データシート (SDS) をお読みください。

## 安全衛生上の注意

- ①取扱いは、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて防塵マスク、保護メガネ、保護手袋を着用してください。
- ②取扱い後は、手洗い及びうがいを充分に行ってください。
- ③子供の手の届かない所に保管してください。
- ④作業中・作業後は充分換気を行ってください。
- ⑤廃塗材、廃容器、洗浄水等は、産業廃棄物処理業者に委託して処理してください。
- ⑥目にに入った場合には、直ちに多量の水で15分以上洗い、できるだけ早く医師の診断を受けてください。
- ⑦誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診断を受けてください。
- ⑧中身を使い切ってから廃棄してください。
- ⑨皮膚に付着した場合には、直ちに石鹼と多量の水で洗い落とし、痛み、または外観に変化があるときには医師の診断を受けてください。
- ⑩臭い、蒸気等を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けてください。

\*詳細な内容が必要な場合には、安全データシート (SDS) をご参照ください。

免責事項：シーカー製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常の条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料・接着面・現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものではありません。ユーザーは、シーカー製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。特に、施工、施工管理及び施工に関する報告書の作成はユーザーの責任において行うものであることにご留意ください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のプロダクトデータシート及び実施する施工方法についての施工要領の最新版をご参考ください。プロダクトデータシート及び実施する施工方法についての施工要領の最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。



製品・工法に関するお問い合わせはホームページのお問い合わせフォームよりお願い申し上げます。  
<https://jpn.sika.com/ja/system/contact-us.html#construction>